

# 浜コ三協だより

第11号

この広報誌は新潟市の地域活動補助金を受けて発行しました。

## 市との協働推進事業

浜浦小学校区コミュニティ協議会 会長 家坂博幸

区民協働森づくりモデル事業 計画図



区民協働森づくりモデル事業計画図

浜浦小学校区コミュニティ協議会は16自治会と6地区団体が中心となつて、地域課題の解決と基盤作りに取り組みでおります。本年度、地域が行政と協働で推進してきました事業を紹介します。

1.「区民協働森づくりモデル事業」

昨年に続き、松苗650本を汐見台市営住宅跡地に植樹しました。これを機会に、小中学校、コミ協、大学、NPO、その他の地域団体等による「汐見台エリア活用連絡協議会」が発足し、年間計画・予算等毎年協議して事業

を推進していくことになりました。(詳細は5頁)

2.「浜浦小学校の自然学習林・ネムの森整備」

新潟大学農学部生産環境科学科の中田教授の御指導で学生さん35名による森の間伐がおこなわれました。

3.「浜浦小学校総合学習」

児童への環境啓発(一緒に成長しよう森づくり)を多面的に御指導していただいております。(詳細は2頁)

4.「地域の安心・安全マップ作り」

自治会、地域団体、学校が連携して、学校と地域が共有

するマップを作り、児童の安全を確保します。(詳細は3頁)

5.「親子ふれあいフロアカーリング大会」

体にやさしく、楽しめる新しい競技を普及しながら、児童と高齢者の健康維持と交流を図っております。(詳細は3頁)

6.「浜コミ協 合同演奏会」

1〜5の事業を支援していただいている浜浦小学校、関屋中学校、日本歯科大学による本事業は6回目を迎え、地域が毎年楽しみにしている伝統行事になりつつあります。(詳細は2、3頁)



第2回汐見台住宅跡地植樹



ネムの森整備(新潟大学農学部学生 他)



浜浦小学校の総合学習(6年生)

# 市の協働推進事業

## 人の思いが 尾瀬とネムの森を繋ぐ

尾瀬小学校教諭 藤田 滋

6年生の総合的な学習は、尾瀬での環境保護活動と身近な森の保全活動とを比較し、今、自分たちができることを実現していくという内容です。学習の過程で、浜コミ協会長の家坂様、新大農学部教授中田様、6学年育成会役員の皆様にご協力いただきました。  
「わたしたちがくらしやすい環境を守るために保安林や海岸の環境整備に努力

している人たちがいる。」  
「活動の意味が心にじわじわとしみてきました。」  
「植樹や海岸清掃、水の節約などに取り組みます。」  
「ネムの森を守っていく活動に取り組みたい。」  
一連の学習と体験を経て、子どもたちの気持ちの中に自然や環境・くらしを守る多くの方々の思いが引き継がれていくことを実感しました。



6年生尾瀬自然教室

## 第4回親子ふれあい フロアカーリング大会

文化スポーツ部会  
田村 良三

11月30日(日)に町内会・自治会のお年寄り、子供、親子の方々、それに今年から参加された浜浦小学校の先生方を加えた12チームによるフロアカーリング大会が開催されました。

各選手、思い通りに進まないフロッカーに、てこずりながらも熱戦が繰り広げられ、あちこちから熱い声援と奇声があがる楽しい大会となりました。

優勝決定リーグでは小学生の浜コースAチームが、準決勝では金衛町チームとのPK戦を制し、決勝戦では8対0のパーフェクトで浜松町チームに勝利し、見事に優勝しました。来年も実施予定です。



## 安心・安全マップの発行

防災部会 部長  
大坂 利夫

地域に貢献できる取り組みとして、「小学生」の登下校時における交通事故や犯罪被害から身を守るための「安心・安全マップ」を発行することとしました。  
この目的達成のために「安心・安全マップ」に記載するポイントを次の通りとしました。

1. 交通事故多発地帯の明示  
例えば狭くて急な坂道表示、冬季の道路凍結で滑りやすい道路の表示、
2. 犯罪が発生しそうな場所の明示  
犯罪が起りやすい場所は、「誰もが入りやすい場所」や「誰からも見えにくい場所」ですので、これ等の場所の明示。

こうしたポイントを踏まえながら、街を点検し、マップに明示しました。  
明示された場所を、地域住民の方々、学校関係者の方々、警察の方々が協力して注意深く見回ることにより、交通事故や犯罪被害が「ゼロ」の街になっていくものと思います。  
安心・安全マップの作成にあたり、多くの方々のご協力を頂きました。有り難うございました。

## 第6回浜コミ協合同演奏会開催

環境整備部会 部長 佐藤 正三

地域と学校のふれあいを推進する浜コミ協主催の浜浦小学校、関屋中学校、日本歯科大学の3校合同演奏会が、今年も9月21日の日曜日に、日本歯科大講堂で開催されました。  
この演奏会は、浜浦地域の海岸保安林の森づくりとともに、地域と学校が連携した新しい地域文化の定着を図る事業として、行政も注目しております。

当日は好天に恵まれて、歯科大講堂に約400名の地域の皆さんからお集まりいただきました。2時間強の演奏会を存分にお楽しみ頂けたかと思えます。各校は、それぞれの特徴を出した演奏スタイルでした。  
浜浦小学校器楽部の皆さんは、演奏にわき目も振らずに真剣に取り組む姿勢が漲っていました。皆さんの目も輝いていて、とても素敵な演奏の持てる演奏でした。

関屋中学校の皆さんの演奏も、管楽器と打楽器の奏でるハーモニーは歯切れよく、時には力強く、時には優美で見事な演奏でした。  
歯科大の皆さんによる演奏は、大人の味も少し加えたエネルギー溢れる演奏で場内を盛り上げました。  
また、今回の演奏会では参加者全員による合唱が新たに加わりました。全員で唄う唱歌「ふるさと」は、大いに地域の連帯感を深める意義深いものです。今後も新企画を取り入れて運営してゆけば、必ずや地域と学



浜浦小学校の演奏



関屋中学校の演奏



日本歯科大学の演奏

## 合同演奏会アンケート結果

【質問】来年度、して欲しいことはなんですか

1. 手拍子が出来る曲を加えて欲しい。(42才女)
2. 五十嵐教授の演目があっても良いのでは。(51才男)
3. 五十嵐先生のサクソをもっと聴きたい。(45才女)
4. 入場を20分前に入れて下さい。高齢者で立ちんぼは苦しいです。(75才男)
5. 歯科大の軽音楽部の演奏を。(70才男)
6. 歯科大の軽音楽部で、女性ボーカルを入れて欲しい。(73才男)
7. 浜コミの宣伝もして下さい。(37才男)
8. 合唱を二曲歌いたい。(76才男)
9. 関中合唱部も出演して欲しいです。(23才女)
10. 大学生には私たちにもわかる曲を願います。(82才女)
11. 浜小の順番を最後にして下さい。(14才男)



### 笑いヨガで地域のお仲間をつくりませんか

関屋地区公民館 長沼剛

皆さん笑いヨガをご存知ですか？聞いた事はあるけれどよく分からないという方がほとんどではないでしょうか。笑いヨガは笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせた健康体操で、体力に自信がない方でも気軽に始めることができます。最近では県内の医療機関でも実践されるなど今注目の健康体操なのです。

を主催することができました。本当にありがとうございました。2日間で44人ご参加いただき、講座終了後のアンケートでは満足度100%と高い評価をいただくことができました。さらに嬉しかった事は、講座に参加された有志の方が自主サークルを結成されたことです。地域の絆がまたひとつ増えました。毎月第三水曜日午後1時30分から公民館で活動されています。是非、皆さんもお仲間になってください。

詳しくは代表の藤井さん(233-4048)までお願いします。



去る3月に浜コミ協さんのご協力で念願の笑いヨガ体験講座

### やすらぎ堤を花で

関新二丁目町内会会長 小竹昭男

10月19日(日)千歳大橋上流付近のやすらぎ堤で、私達7名と関屋大川前4区自治会、そして新潟市公園水辺課職員と一緒にチューリップの植栽を行いました。



当日は秋空の下、午前10時から30数名が4ヶ所の花壇に分れて、1千550個の球根を植えました。そして来春には、きっと色とりどりの花を咲かせて、多くの人々を、楽しませてくれることを願っています。

「一球入魂(魂?)」の作業でした。



### 液状化現象

関屋田町四丁目自治会会長 武藤義仁

近年、信濃川の護岸補強工事や、関屋浜改良工事等が継続的に行われ、まことに心強い限りです。

その中で取えて地盤の液状化現象に言及してみますと、液状化とは、地下水位が高い砂地盤が地震などで揺れると水と砂が混ざり、地盤が泥水の池のようになり建物や地盤が倒壊・埋没・変形したりする現象です。

新潟地震で経験された方もいると思いますが、東日本地震でも沿岸部で広範囲におきていました。

新潟地震当時、私の家も傾きました。庭から噴水のように水が吹き上げみえる家が傾いたことを鮮明に覚えています。

浜コミ近辺では、主に現西大通りや学校町通りから信濃川までの地域が旧河川敷の埋立地であり、50センチも掘ると水が湧き出す高水位・砂地盤地域です。

液状化エリアでの防災はなかなか困難ですが、自分の家があるエリアがどのような地盤にあるのか、同条件であろう関屋・鏡淵・白山の各コミ協協働で専門家等の講義会を開催し、勉強すること、各々の地盤を確認する事はとても重要な事だと思えます。

又、新潟市の「ハザードマップ等」を利用し、もっと詳しい知識を勉強し、共有することも肝心と言えます。

## 地域コミュニティ活性化事業のご紹介

福祉・教育部会 部長 渡部 俊尚

浜浦地域の活性化を目的として活動している団体(事業)をご紹介します。

### 赤ちゃん誕生おめでとう

浜浦地区民生委員児童委員協議会

浜浦校区とその周辺でお生まれの赤ちゃんとお母さんを対象にお祝いする会を年2回開催しております。

この集まりをきっかけにお母さんたちの友好が深まり地域でのお友達作りの場となっております。

毎年自治会を通じて詳細案内を回覧しております。該当される方は是非ご参加ください。



### 健康マージャン大会

関屋本村町自治会

健康麻雀を通じて、普段交流の機会が少ないシニア世代の皆さんに参加していただき、顔と顔の付き合いで地域での交流を目指しております。麻雀は手指の運動・ゲーム中の会話により認知症の予防にもなり健康寿命が延びる効果があるとされています。

現在会員数は70名程度です。大会は毎月第2月曜日・関屋地区公民館で開催しております。



大会は毎回13卓で行っており、組み合わせの都合があります。申し込みが事前必要です。参加ご希望の方は是非一度会場に来ていただき、様子を見てくださいます。

### あなたの町の民生委員を知っていますか？

浜浦地区民生委員児童委員協議会 副会長 平岡 四季子

現在「浜浦地区民生委員児童委員協議会」(浜浦民児協)は、渡部俊尚会長のもと17名の民生委員児童委員と2名の主任児童委員で活動しています。

各町内会・自治会単位に「民生委員・児童委員」がいて、地域で見まもりが必要な方の相談を聞いて、行政や包括支援センター等への橋渡しをしています。又「主任児童委員」は、全地域の児童に関する活動をしています。具体的な活動は、

1. 子育て支援
2. 「赤ちゃん誕生おめでとう」祝う会
3. 春・秋の年2回開催「浜浦ひなたぼっこ」の会
4. 毎月1回第2金曜日午後1時30分から関屋「コミュニティハウス」で開催

地域や年齢に関係なく、参加者、出演者、ボランティア、民生委員が、皆一緒になって楽しんでいきます。落語、手品、踊り、体操、コーラス等多彩ですので参加希望の方、お待ちしております。

### 渡り鳥観察舎

浜コミ協会長 家坂博幸

浜浦小学校右手道路を海岸に向かって登っていくと、右側の森の中にフェンスで囲まれた観察舎があります。

「日本鳥類標識協会新潟グループ」の方々が、汐見台市営住宅跡地の一面に、かすみ網を掛けて(環境省の許可済)、飛来する渡り鳥を捕獲、記録した後、標識を付けて放鳥する調査作業を行っております。観察データは財団法人山階鳥類研究所の鳥類標識センターに送られます。

この近くを散策、ジョギングされている方、御存知でしたか？



「耳よりな話」を募集します！  
編集委員会では、皆様からの「耳よりな話」を募集しています。話題がありましたらご一報下さい。

### 「地域のついで」のご案内

浜浦地区社会福祉協議会 民生委員協議会

今年も浜浦地区にお住まいの皆さんが、一堂に集まって親睦を深められる様に「地域のついで」を開催いたします。

詳細は後日、自治会・町内会を通じてお知らせ致します。

日時 平成27年3月15日(日)  
会場 関屋地区公民館  
出演者(予定) 新潟市中央警察署 浜浦小学校 荒 芳信 関屋中学校合唱部



# 浜コミ協担当市職員紹介

中央区役所地域課 滝沢和也



中央区では、コミュニティ協議会の活動を支援するため、原則として一つのコミュニティ協議会に職員2名を担当職員として配置しております。

私は今年度より、浜浦小学校区コミュニティ協議会の担当職員となり、毎月の定例会や行事に参加させていただいております。

毎月行われている定例会では、事業内容の審議などにおいて活発な意見交換が行われており、コミ協全体でよりよい事業にしようという熱意が感じ取れました。先日開催されました「浜コミ協合同演奏会」におきましても、コミ協が学校や地域の方々と一体となって事業を行っており、参加者も大変多く、また素晴らしい演奏もあり、楽しく参加させていただきました。今後このような行事や定例会におきまして、少しでも担当職員としてお手伝いさせていただきますと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

関屋地区公民館 阿部裕子



この度、浜コミ協担当職員をさせていただくことになりました。よろしくお願いたします。

定例会に参加させていただき、役員の皆さんが地域の課題を探り、課題解決に向けて熱意を持って議論を重ねる姿に、地域づくりの大変さ、難しさを感じています。

それでも、合同演奏会をはじめ、地域でのさまざまな取り組みで住民の方々の笑顔を拝見すると、目指す地域づくりが少しずつ形となつていくことを実感します。時間も労力もかかるとは思いますが、コミ協の皆さんのたゆまぬ努力が大きな力となつていて、違いありません。

担当職員としてまだまだ未熟で、ご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。少しでも皆さんのお手伝いができればと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## 浜浦小学校地域教育 コーディネーター の活動

佐藤順子

地域の皆様と学校をつなぐきっかけ作りとして皆さんが興味を持つている「食」を給食に重ね、足を運ぶ機会のない学校へ来ていただく為に企画をした「給食試食会」も、今年で5年目になりました。参加された後、学習支援ボランティアを引き受けてくださることが増えてきました。子どもたちは地域の方に教えてもらったり見守られたりすることで、より成長していきます。

そして、地域の方々と子どもたちの関わる機会が増えることで、安心・安全につながって行くのだと思っております。



給食試食会

## 関屋中学校地域教育 コーディネーター の活動

平間築

新潟市教育委員会の教育ビジョンに「学・社・民の融合による教育」があります。

「学」は、新潟市内の全ての小・中学校、中等教育学校です。「社」は、公民館、コミュニティハウス、図書館などです。「民」は、地域住民、家庭(P.T.A)、地域の諸団体(民生委員、コミュニティ協議会、自治会など)です。

地域教育コーディネーターは「学・社・民」の架け橋となることが主な業務です。各学校で地域コーディネーターの業務内容は若干異なりますが、「子どもが元気に!」「地域が元気に!」「学校が元気に!」を目指しています。

私も3年目に入り、日々、手応えを感じられるようになりました。それは、全ての皆様のお陰だと思っております。

今後とも頑張りますので、よろしくお願いたします。

## 編集後記

編集委員長  
今井昭雄

多くの皆様に沢山の玉稿を頂きまして大変有難うございました。お陰様で無事11号を発刊することができました。出来上がりをみてほっとしているところですが、これまで編集責任者を務めてこられた小竹さんや自前で作っていた頃から苦労された事務局長の三添さんのお力添えが大きかったこと改めてお礼申し上げます。

さて、本誌の編集方針は市から補助金を受けている協働推進事業の報告を重点としてお伝えすることはもちろん、その上で浜コミ協の特徴を出し、かつ新しい内容を盛り込むという欲張ったものです。また、継続的に当会が取り組んでいる海岸、砂丘、松林、小学校の森の整備事業を伝えていきたいと思っております。益々寒くなりますので皆様お身体に気を配って下さい。